

地産地消

上田染谷丘高等学校
1年 市川 美緒



この問題に関わるSDGs番号

12. つくる責任 つかう責任

持続可能な方法で生産し

消費する取り組みを進める

12 つくる責任
つかう責任



テーマ設定の理由

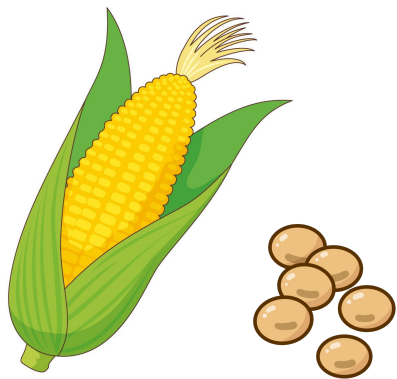
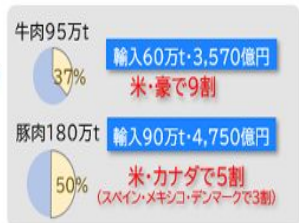
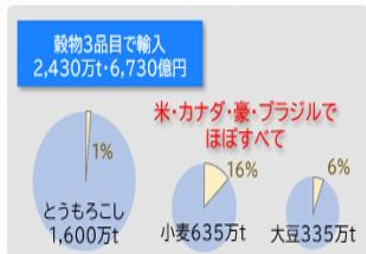
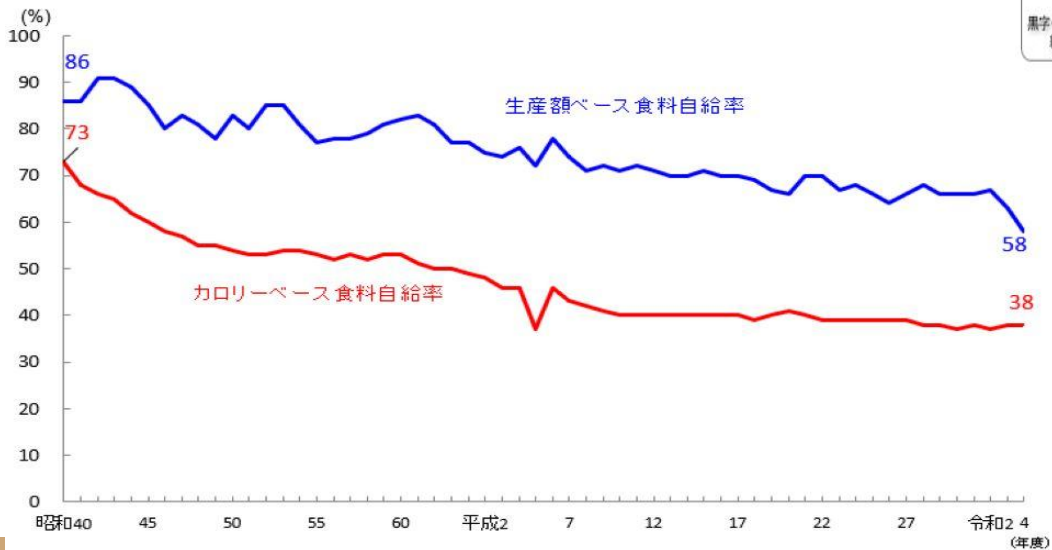


- ・私の祖父母は野菜も果物もお米も育てていて、地元の食材を食べれることは幸せなことだなと食べながら思ったから
- ・日本の食料自給率が世界と比較しても低いことを知って、解決するにはまずは地産地消が大切なのではないかと考えたから



現状・課題

- ・日本の食料自給率が年々低下していること
- ・とうもろこし・小麦・大豆の輸入率がとても高いこと



課題に対する提言

☆長野県内で、地産地消を強く呼びかける！

(例)・スーパーや飲食店で地元の食材を使ったお惣菜や料理、スイーツを提供 →県内で、地産地消に大きく貢献した店には県からなにかプレゼントする！

・生産者の写真を付けた地元食材の積極的な販売

☆米粉の積極的な使用！

・米粉を使用したグルテンフリー食品 (米粉パン・フォー・米粉のお菓子など)の魅力を伝えて県内に普及させ、小麦輸入量減少に努める(米粉を使った食品開発・販売を行う)



★美味しく健康に、地球に優しい取り組みができる！

★地元の魅力を知るきっかけになる！

★生産者の写真をつけることで、食品ロス削減！

★輸入時の二酸化炭素排出量削減につながる！



まとめ・感想

- 長野県には海がないけど、お米や野菜、果物など、美味しい食材がたくさんあるので、その魅力を地元の人にはもちろん、県外の人にも知って欲しいと思った
- ひとりひとりが地産地消を心がけることで少しずついい方向に向かって行くと思う
- 長野県がもっと地産地消に取り組みやすくなると良いなと思った



引用元(グラフ)

<https://www.mri.co.jp/knowledge/column/20230302.html>

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/012.html